

【臨床薬学】北海道医療大学卒業生の今 ～前線で活躍するYoung Pharmacistの実際～

8月8日(火) 19:00～20:30

開催方法 対面・Zoom **定員** 50名 **認定単位** 1単位
※PLESO-Nearにて単位発行
※申込方法は裏面(2ページ目)を確認してください

受講料 本学薬学部卒業生500円 / 一般1,000円
※本学認定薬剤師は、本学卒業生・一般にかかわらず無料です

会場 北海道医療大学 札幌サテライトキャンパス
札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 12F
※JR「札幌駅」、地下鉄「さっぽろ駅」から徒歩3分



講演1：訪問薬剤師業務との出会い 吉田 航大氏 (リジョン薬局)

高齢化社会に伴い在宅医療を受ける患者様が年々増加し、チーム医療での薬剤師の必要性が高まっています。しかし一方で訪問薬剤管理業務に関して多職種からの認知が低いと感じる場面も少なくありません。まずは薬剤師間で訪問薬剤業務への理解を深め、多職種への認知に繋がればと思います。



講演2：薬局薬剤師・6年目を迎えて 鈴木 亜里紗氏 (時計台薬局)

厚生労働省から公表されている“患者のための薬局ビジョン”において、対物業務から対人業務への変化が求められています。患者のみならず関連機関との連携が必要となる中、薬局薬剤師として出来ること、また今後どうあるべきかを考えます。



講演3：医局所属薬剤師という立場から考える薬剤師の未来像 石川 修平氏 (北海道大学病院 精神科神経科)

年々、薬剤師に求められる職能は拡大し、その業務も多様化している。さらに、人工知能・ロボット工学技術の発達により、薬剤師の主業務である調剤業務や服薬指導の在り方が見直され始めており、求められる職能が変遷していくことが予想される。本講演では自験例に基づき、薬剤師に求められる職能と未来の薬剤師像について考察する。



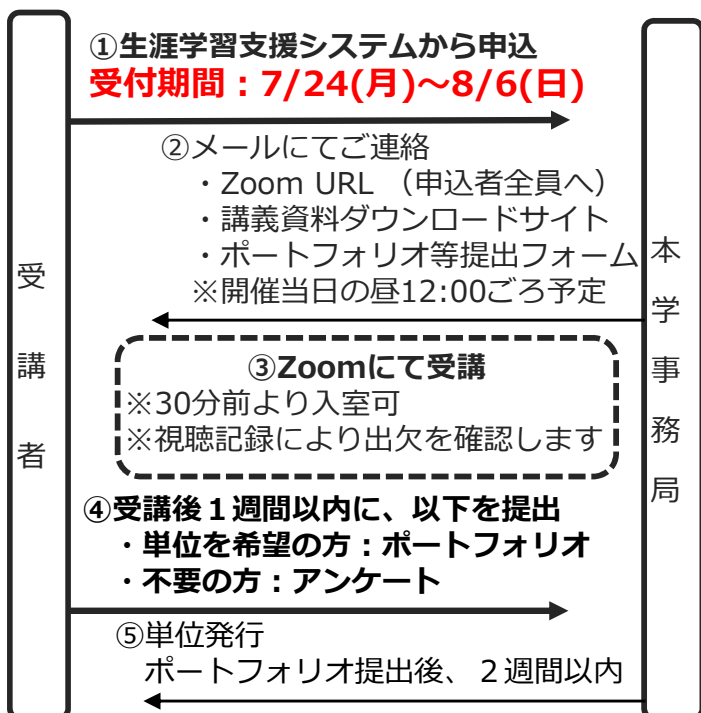
申込方法



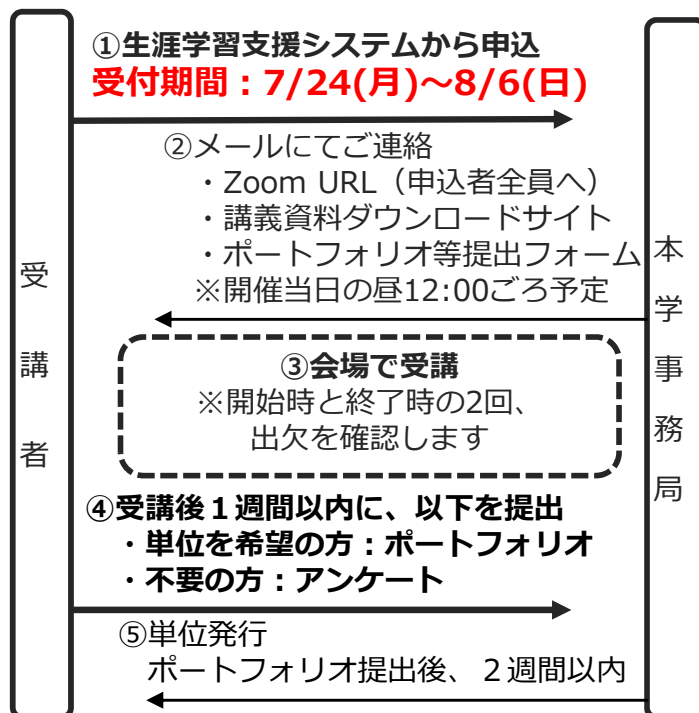
<https://www.pleso-ls.jp/pems/member/?id=G14>

- ①生涯学習支援システム（左記）にログイン後、講座一覧から講座を選び、「この講座を申し込む」をクリック
※事前に会員登録をお済ませください
- ②受講会場（Zoomもしくは会場）を選び、決済画面へお進みください
- ③申込受付メールが届いたら、申込完了です

(Zoom) 受講の流れ



(対面) 受講の流れ



Zoom 受講に関して

- ・講義資料はPDFデータです。各自で印刷願います。なお、講義資料にパスワードを付して配布する場合、コンビニコピー機等では印刷できないこともございます。
- ・視聴用の端末（PC、タブレット等）はお一人につき1台をご用意ください。
- ・Zoom入室後は、表示名を申込時のお名前へ変更願います。お名前が確認できない場合は欠席扱いとなります。

単位に関して

- ・以下の条件を満たした場合に、単位を発行いたします。
- (1)講義開始から終了まで受講（ログイン）していること。途中入退室した場合は、単位の発行対象となりません。
- (2)講座終了後、ポートフォリオを提出していること。
- ・令和4年度より、本学認定薬剤師の単位は、PLESO-Nearにて電子データとして発行いたします。（要会員登録）
- ・単位発行に関する疑義は講座終了後1か月以内にお問い合わせください。

単位・証明書の発行



薬剤師研修情報プラットフォーム
「PLESO-Near（プレソニア）」

<https://pleso.jp/>

申込のシステムと異なるページでの単位発行となります。利用の際はご注意ください。

